

農業を学ぶ（農業体験・研修）

農業体験・研修

十勝は農家レストランや体験農園なども盛んで、収穫や搾乳などの農業体験や、農作物を使った加工体験ができます。
本格的に農業を学びたい場合は研修施設(女性専用もあり)で宿泊しながら長期的な研修を行ったり、農家での実習や交流をしながら研修をすることができます。

北海道立農業大学校

農業の担い手を育成するため知識・技術等の実践的な教育を行う専修学校(2年間)です。
4つの学科があり、専門的な研修等により就農に必要な様々な資格の取得が可能です。
農業高校以外出身の学生も多く在籍し(約4割)、道外出身学生も増えています(約2割)。卒業後は約9割の学生が就農しています。



農業大学校HP

農業を知る（生活体験等の制度・取組）

ふるさとワーキングホリデー

2週間～1ヶ月程度、地域に滞在し地域特有の仕事をしなが、地元の人たちとの交流や伝統・文化を学べるイベントなどに参加できる制度です。
農家でアルバイトをしながら休日は十勝観光や地域交流を楽しむなど、通常の旅行では味わえない地域の暮らしを丸ごと体感することができます。地域との関わりを深めることができるのが魅力です。



ふるさとワーキングホリデーHP
(総務省HPでも公開)

地域おこし協力隊

長期間(3年程度)地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組です。
自分の才能・能力を活かした活動ができ、理想とする暮らしや生きがいなどを発見することができます。



地域おこし協力隊サポートデスク
(総務省HPでも公開)

お問い合わせ：十勝総合振興局産業振興部農務課
TEL：0155-27-8612(直通) FAX：0155-22-0813
メールアドレス：tokachi.nomu1@pref.hokkaido.lg.jp

令和2年12月

十勝農業のお仕事ガイド



十勝
19市町村

“農業王国”十勝

十勝地域では、年々、農家戸数は減少傾向にあるものの、農業機械の高性能化等により、農作業の省力化・効率化が進んだ生産性の高い農業が行われている「我が国固有数の食料供給地域」として発展してきました。
近年ではロボット技術やICT(情報通信技術)等の先端技術を活用した先進的な農業(スマート農業)が展開されています。

十勝農業と一緒に働きませんか！

十勝農業にはいろいろな仕事があります。雄大な自然があなたの職場です！
十勝のこだわりが詰まった安全・安心な農畜産物を、全国の消費者に届けるやりがいのある仕事です！



農業の仕事をするには？

農家になりたい

農家を目指す場合、研修機関の農場や実際の農家で実習を行い、離農した農場や後継者がいない農場などを引き継いで就農する手法が一般的です。



従業員として働きたい

十勝では、農家の経営規模が拡大していることから、従業員を雇用する農業法人が増えてきています。
農業法人で経験を積んで新規就農される方もいます。



農業を支えたい

農家を支える様々な仕事があります。
(農家を支える仕事については中面へ！)



研修・就業への相談窓口

北海道農業担い手育成センター

農業を担う人材の育成・確保のための総合窓口です。就農に向けての研修受け入れや農業法人等の求人紹介などを行っています。



北海道農業担い手育成センターHP

農家を支える仕事

酪農ヘルパー組合

「酪農ヘルパー組合」とは、酪農家の休日確保のため（冠婚葬祭など）、酪農家に代わって搾乳や牛の世話をするヘルパーを各牧場に派遣する組合です。

搾乳や牛の世話を毎日する酪農家にとって、ヘルパーは貴重な人材です。

新人ヘルパーは、先輩ヘルパーの指導のもと、未経験者でも安心して働くことができます。色々な牧場で働けることも魅力で、ヘルパーとして経験を積んで新規就農される方もいます。

十勝地域には17の組合があり、酪農家のため日々活躍しています。



搾乳作業



牛床(ベッド)清掃



くわしくはこちら
(十勝農業協同組合連合会HP)

哺育・育成センター

「哺育・育成センター」とは、酪農家から子牛を預かり、親牛となるまで世話をする施設です。

子牛を預けることで、経営にゆとりが生まれ、搾乳に専念することで生産性を高めるなど、酪農家にとって重要な役割を果たしています。

スタッフが基礎から仕事を教えてくれるので、未経験者でも大丈夫です。子牛の成長を間近で感じられることも魅力です。

十勝地域には21のセンターがあり、健康な親牛づくりのため日々頑張っています。



哺育・育成中の子牛の様子

コントラクター

「コントラクター」とは、農作物・牧草などの作付けや収穫作業を請け負う組織です。経営面積を維持・拡大したい農家にとって、農作業を代行してくれるコントラクターは重要な役割を果たしています。

農作業を行う機械の運転には大型特殊免許が必要となりますが、免許取得を支援してくれる組織もあります。

十勝地域には35の組織があり、牧草などの飼料畑のうち半数以上の面積をコントラクターが受託しています。



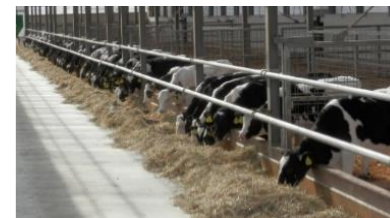
農家に代わり、農作物・牧草などを収穫・運搬

TMRセンター

「TMRセンター」とは、給食センターのように牛の飼料を作り配達する施設です。

TMRとは発酵させた牧草やとうもろこしに様々な栄養分を混ぜ合わせた高品質な飼料（Total Mixed Ration：完全混合飼料）のことで、乳量や食肉の品質向上に大きく関わっています。

十勝地域には16のセンターがあり、製造されたTMRは約150戸の農家に供給されています。



収穫した牧草からTMRを作り、各農家へ配達

農家アルバイト

作付けや収穫の時期は人手が不足することから、多くの農家は短期のアルバイトにより人手を確保しています。

最近では、スマホアプリなどを使って一日単位で簡単にアルバイトを申し込むこともできます。



農作物の収穫・選別



R1とかち農業・農村フォトコンテスト
景観部門グランプリ「黄金色のカーテン」



R1とかち農業・農村フォトコンテスト
景観部門入選「青空の下で」